

江ノ電鎌倉駅西口改札における沿線住民等優先入場社会実験について

江ノ島電鉄（以下「江ノ電」という。）鎌倉駅では、例年4月、5月の大型連休時に駅構外へ乗車待ちの列が生じ、江ノ電沿線に在住の方の日常生活をはじめ、江ノ電を利用して在勤・在学されている方に影響を及ぼしています。

このことから、鎌倉市では沿線住民等の移動円滑化を図るため、江ノ島電鉄株式会社の協力のもと、江ノ電鎌倉駅構外の乗車待ちの列に並ばずに駅構内へ優先入場できる社会実験（以下「実験」という。）を令和5年度に引き続き実施することとしました。

しかし、令和6年度は江ノ電鎌倉駅における入場制限が実施されなかったことから、優先入場には至りませんでした。

以下で、実験を行う際の実施概要等についてまとめています。

1 実施概要等

(1) 実施日時

令和6年（2024年）5月3日（金・祝）、4日（土・祝）、5日（日・祝）
午前12時から午後4時まで

(2) 内容

本実験では、市が事前に発行した江ノ電沿線住民等証明書（以下「証明書」という。）を提示することで、駅構外の列に並ばずに駅構内に優先入場できるものです。

なお、優先入場しても優先的に乗車ができるものではなく、江ノ電鎌倉駅構内の列の最後尾に並んでいただくものです。

(3) 証明書発行期間・場所

昨年度は証明書発行受付期間を平日5日間、休日1日としましたが、令和6年度は昨年度に発行した証明書を持っている人は申請不要で引き続き利用できることとしたことから、平日3日間、休日1日に受付期間を短縮しています。

なお、受付時間は県外勤務者が帰宅する時間を考慮し、9時から最大20時まで受け付けました。

ア 江ノ電鎌倉駅構内：令和6年（2024年）4月24日（水）から26日（金）13時から20時

イ 市役所本庁舎4階エレベーターホール：令和6年（2024年）4月24日（水）から26日（金）9時から17時

ウ 市役所第3分庁舎講堂：令和6年（2024年）4月27日（土）9時から17時

(4) 証明書発行枚数

1,429枚（駅構内（1,028枚）、鎌倉市役所（401枚））

【参考】平成30年（2018年）：1,471枚 平成31年（2019年）：2,811枚 令和5年（2023年）：2,332枚
--

なお、令和5年度に発行した証明書を持っている人は、申請不要で引き続き利用頂けることとしています。

(5) 証明書対象人口

約36,000人（「令和5年（2023年）版鎌倉の統計」参照）

(6) 利用者数

江ノ電鎌倉駅において入場規制が実施されず、駅構外へ乗車待機列が生じなかったため、社会実験は実施しませんでした。

2 証明書の申請・利用状況

(1) 申請状況

地域等	人数	地域等	人数
御成町	17	七里ガ浜東	222
笹目町	6	七里ガ浜	90
由比ガ浜	157	腰越・津	106
長谷	188	津西	14
坂ノ下	87	通勤	62
極楽寺	164	通学	58
稲村ガ崎	258		
合 計		1,429	

表1 申請者の内訳（地域等別）

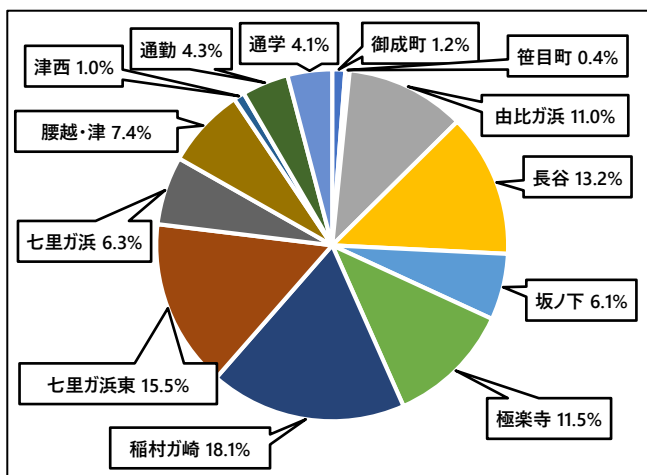


図1 申請者の状況 (%)

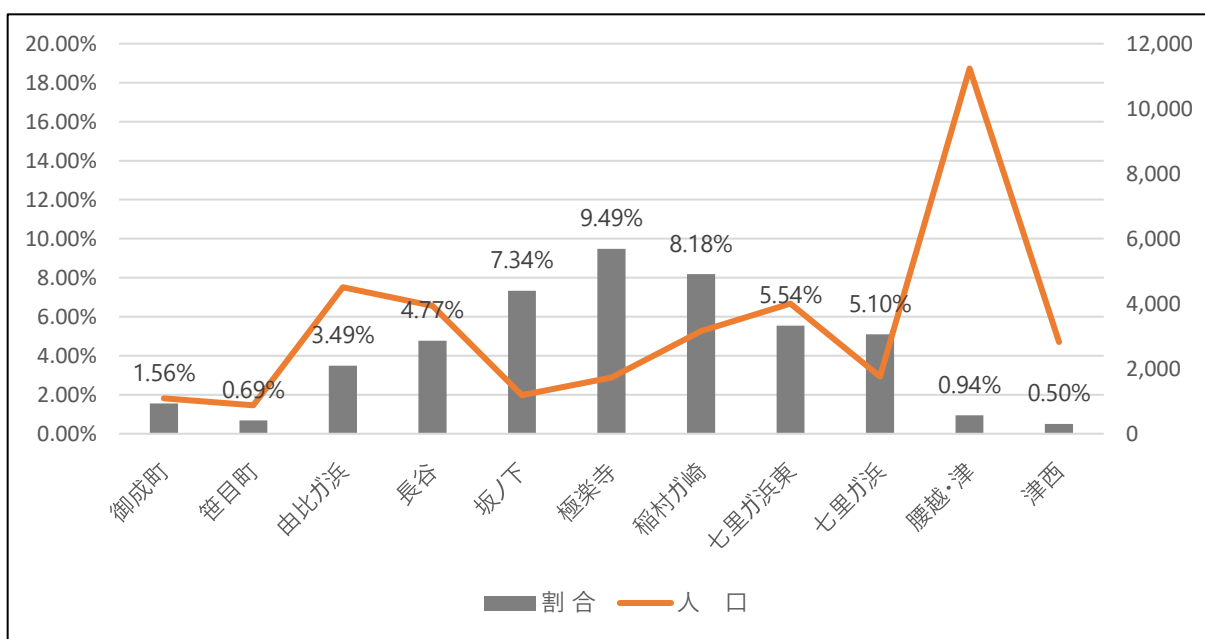


図2 地域の住民数に対する申請数の割合 (%)

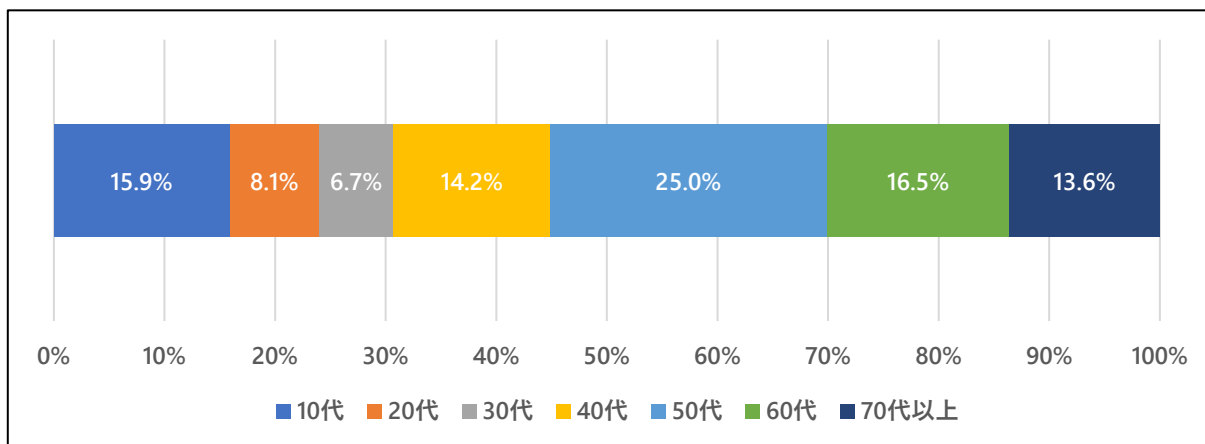


図3 申請者における年代の割合

年代	人数	割合 (%)
10代	226	15.9%
20代	116	8.1%
30代	95	6.7%
40代	203	14.2%
50代	357	25.0%
60代	235	16.5%
70代以上	194	13.6%
合計	1,426 ^(※)	100.0%

表2 申請者の内訳（年代別）^(※) 3名年齢不明

(2) 利用状況

江ノ電鎌倉駅において入場規制が実施されず、駅構外へ乗車待機列が生じなかったため、社会実験は実施しませんでした。

3 アンケートの集計結果

令和6年4月24日（水）から27日（土）の証明書の発行時に、申請者へ対しアンケートのご協力を頂きました。（有効回答数：1,283件）

質問に対する回答状況は以下のとおりです。

Q1. 今回以前にも同じ社会実験（江ノ電沿線住民等社会実験）を実施していましたが、ご存じでしたか？

回答項目	回答数	回答率
1. 知っていた	1,003	78.2%
2. 知らなかった	280	21.8%
合計	1,283	100.0%

Q 2-1. 今回の社会実験を何で知りましたか？（※重複回答可）

回答項目	回答数	回答割合
広報かまくら	340	28.2%
鎌倉市ホームページ	140	11.6%
市公式X	20	1.7%
市公式LINE	46	3.8%
市公式Facebook	4	0.3%
記者発表	4	0.3%
車内広告・駅構内掲示ポスター	201	16.6%
回覧板・広報板	170	14.1%
TV・新聞報道・ネットニュースなど	73	6.0%
タウンニュース社の「鎌倉市のお知らせ」	11	0.9%
その他	199	16.5%
合計	1,208	100.0%

Q 2-2. その他回答（※一部抜粋）

- 鎌倉駅で知った、駅を通過して知った
- 家族・同僚・知人から聞いた
- 学校で知った
- 自治会内のホームページ・LINE で知った
- 市役所に行った時に聞いた など

4 社会実験対象期間（令和6年5月3日から5日）における江ノ電鎌倉駅の様子

(1) 令和6年5月3日（金・祝）

初日の5月3日は天候にも恵まれ、朝から多くの人出はありましたが、駅構内に乗車待ちの列はできたものの、終了時間の午後4時までに入場規制は実施されませんでした。



【写-1：3日（金・祝）12時頃の駅構内の様子】

【写-2：3日（土・祝）14時頃の御成通りの様子】

(2) 令和6年5月4日(土・祝)、5日(日・祝)

令和6年5月4日、5日は3日に比べ気温が高く、天候にも恵まれましたが、両日も3日と同様に駅構外に乗車待ちの列ができることはありませんでした。



【写-3：4日(土・祝) 15時頃の御成通りの様子】【写-4：4日(土・祝)16時頃の鎌倉駅構内の様子】

5 その他の取り組み

(1) 立て看板の設置

令和5年度に引き続き、本実験の実施日には利用者の分散を図るため、行動変容により乗車待ちの列を少なくすることを目的とし、江ノ電鎌倉駅前に誘導を行うための立て看板を設置し、長谷方面へ徒歩での移動を促す取り組みを行いました。



【写-5：設置した立て看板】

- (2) 鎌倉駅地下道「ギャラリー50」への掲示（令和6年4月30日（火）から5月6日（月・祝））
江ノ電利用者の分散を図るため、鎌倉駅東口と西口を繋ぐ鎌倉駅地下道「ギャラリー50」において、江ノ電や関東運輸局の協力のもと「ゴールデンウィークにおける江ノ電の混雑状況」や「鎌倉観光を徒歩で楽しむ」といった案内や、昨年度の江ノ電鎌倉駅の待ち時間の案内を掲示しました。



【写-6：鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に掲出した資料】

- (3) 関東運輸局主体の実証実験（令和6年5月3日（金・祝）、4日（土・祝））
国土交通省関東運輸局がオーバーツーリズム対策の一環として、鎌倉駅西口時計台広場において長谷までの徒歩を促すプラカードの掲示やコンシェルジュを配置し、徒歩での移動を推奨する実証実験を行いました。



【写-7：鎌倉駅西口時計台広場での案内の様子】

6 まとめ

令和6年度は、結果として江ノ電鎌倉駅における入場規制が実施されなかったことから優先入場には至りませんでした。これは前述の取組み等による効果により、江ノ電利用者が分散されたことが1つの要因ではないかと考えています。

ゴールデンウィーク期間中のJR鎌倉駅並びに江ノ電鎌倉駅の乗降客数は、JR鎌倉駅は昨年並み、江ノ電鎌倉駅は約1割減となり、市内の道路混雑は、一部海沿いでは混雑している状況はありましたが、主要な交差点に設置しているAIカメラ^(※)による自動車交通量の計測結果を見ると、昨年よりも少ない傾向が見られました。

今後は、入場規制をせずに江ノ電を御利用いただける方策について江ノ電やJR東日本と協議・検討し、次年度以降の実験の実施について決定してまいります。

(※)AIカメラ・・・リアルタイムで交通量の計測が可能な鎌倉市内の主要交差点に設置している装置